

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	車椅子の後ろポケットに尿取りパットを入れており、それが外部から見えていた。	尿取りパットである事が分からない様にする。	ポーチや巾着等を使用し、外部から見えないようにする。	2ヶ月
2	37	火災避難訓練は実施しているものの、その他の災害に関して訓練の実施がされていない。	火災非難訓練同様、定期的にその他の災害に関して訓練を実施する。	災害避難訓練の年間計画作成	6ヶ月
3	6	ご家族の強い希望もあって、玄関(内扉)の施錠を行っている。また、ご家族に対して、開錠した場合に入居者様の安全を確保出来る対策(人員問題)が取れていない。	開錠に関して、ご家族に理解をして頂くと共に短時間でも開場できる時間を確保する。また、開錠出来るだけの必要人員の確保に努める。	家族会開催時に、ご家族へ説明し、開錠に向けて御家族と共に検討する。また、法人に対して、人員補充の要請を随時行っていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。